

カテゴリーで得たノウハウも惜しみなく導入。斬新でいて独創性に満ちるフォルムには高い機能性も有する。そのあたりが世界中からプレミアムブランドと認知されている理由だ。そんなオーゼットブランドの頂点に君臨する「アレス」は、三叉の槍を思わせる3本スポークを5つ合わせた神秘的なデザインだ。フラッグシップモデルらしく、鍛造製法でのポテンシャルをフルに引き出すためにF1ホイールの開発メンバーが携わって生み出している。しかもF1ホイールと同じ工作機械で削っている徹底ぶりだ。デビューから4年。今回はX3をターゲットに、迫力が出る専用サイズを設定した。M40dならば純正タイヤと純正ポルトがそのまま使える。厚いスベーターをロングポルトで装着して外側に押し出す必要がないのだ。

**ARES × BMW X3 M40d** 問●Gotcargo TEL.053-415-9863 www.gotcargo.co.jp

専用サイズならではのフィット感



←フロント245/35とリア275/35のノーマルタイヤとのマッチングを考えたサイズは9×21 (¥166,000+税)と10×21 (¥170,000+税)。迫力を出すためのインセットは独自の設定だ。グロスブラックが躍動感をいっそう引き立てている

問●オーゼットジャパン TEL.053-469-5011 www.oz-japan.com

**Raiiy Racing × MINI CROSSOVER**

ラリーレーシングに新色追加の予感!



→サイズは7.5×18+50 (¥60,000+税)。組み合わせるタイヤはミシュラン・プライマシー4の225/50だ。ホイール全体のグロスブラックとコーディネートしてロゴに施されているダークブロンズは製品時にもう少し明るい色調にする予定

**sparco ASSETTO GARA × MINI CROSSOVER**

アセットガラをシックに履きこなす



←サイズは8×18+48 (¥47,000+税)。組み合わせているタイヤはミシュラン・プライマシー4の225/50。具骨になりすぎることなく品よく整えている。光沢を控えたマットブラックは精悍な佇まいをアピール。軽快なデザインとマッチする



↑華やかさを室内に取り入れるために、シートにはカバナのシートカバーをセットする。とてもカバーには見えないクオリティだ



↓モニターにはアムゼックスの液晶保護フィルムを装着する。光の映り込みが抑えられて見やすく、指紋や汚れが付着しにくい



↑樹脂製のフューエルキャップにはクロームメッキのコードテック製フューエルキャップカバーをセットして質感アップを図る



↓コードテックのプラグ・コンセプトを使って、ヘッドライトに備わっているLEDリングの点灯を自由に行えるようにしてある

O.Z  
**ARES**  
Raiiy Racing  
sparco ASSETTO GARA

見た目ばかりでなく機能も充実している作り込み

芸術の国、イタリアで生まれたブランドらしくオーゼットのホイールは洒落ている。センスが抜群なのだ。スポーツテイストを存分に表現しているのに汗臭くない。気品がみなぎる。その造形は隅の隅まで考え抜かれていて、まるで彫刻のように熱い想いを立体的に表現している。情熱を感じるし、クールでもある。さらにモータースポーツのトップ

優雅さがほとばしるルックスにイタリアならではのセンスが光る

オーゼットジャパンは今年、30周年を迎える。日々、ひとりでも多くの日本のユーザーに心の底から満足してもらえるように独自のサイズ設定や、カラーバリエーションの追加など創意工夫を駆使して様々なアプローチを考えている

撮影協力●メイン・シュロス  
写真●ウイズ・フォト 文●増田高志

